* Outlook2016(Office 365版/365solo版)は本ページの設定画面と異なる可能性がありますのでご注意 ください。

Outlook 2016 メール設定方法

- アカウント作成方法(送信:587番ポート /受信:POP)
- <u>SMTP25番ポートの設定方法</u>
- ◎ <u>POP over SSLの設定方法</u>
- 。 <u>SMTP over SSLの設定方法</u>

** CentOS 7系のビジネス・パーソナルシリーズのサーバーを利用している方と、CentOS6/5系の専用サーバー / マネージドVPSでIMAPオプションを利用している方でIMAPの使用をご希望の場合はIMAPの設定方法をご確認ください。

* Outlook 2016 は「APOP」には対応しておりません。Cent OS5系のビジネス・パーソナルシリーズのサーバーを利用している方でIMAPオプション ご利用者以外は、ユーザーベージ:パスワードの設定でAPOPの設定ができますが、APOPを「利用する」に変更されている方は、「利用しない」ように 切り替えてください。

Outlook 2016 アカウント作成方法(送信:587番/受信:POP)

1. コントロールパネルを開きます。

Windowsのスタートメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

** Windows10をご利用の場合は、スタートメニューを開いた後に検索欄で「コントロールパネル」と検索するとスムーズに開くことができます。

図1-1.スタートメニュー(Window	vs7をご利用の場合)
Mozilla Firefox	•
Windows Live メール	・ いル 戸 ドキュメント
HNXgrep.exe - ショートカット	ピクチャ ▶ ミュージック
EmEditor	コンピューター
愛う ペイント	デバイスとプリンター
Mozilla Thunderbird	 既定のプログラム ヘルプとサポート
JTrim	•
コマンド プロンプト GIMP 2.10.6	
Tera Term	•
 ✓ メモ帳 ▶ すべてのプログラム 	,
プログラムとファイルの検索	▶ シャットダウン ▶

図1-2.2	スタートメニュー(Windows10をご利用の場	合)
	□ □ ⊕ 7ィルタ-	\sim
ŵ	最も一致する検索結果	
0		
	Recent	
	≕ キーボード	
	アプリ	
	♥ 設定	
	検索候補	
	✓ コントロールパネル - Web 結果を見る	>
ŝ		
<u> </u>		

2. Mailを開きます。

「ユーザーアカウントと家族のための安全設定」をクリックします。項目が表示されない場合は、画面右上の「表示方法」を「カテゴリ」に変更してく ださい。



「Mail (Microsoft Outlook 2016)」をクリックします。

図3.ユーザーアカウントと家族のための安全設定	



3. プロファイルを追加します。

「追加」をクリックしてください。既にプロファイルやメールアカウントの設定が存在する場合は、表示される画面が異なりますので、手順「4」へ進んでください。

図4.メール	
ジメール	
全般	
このコンピューターにセットアップされたプロファイル(0):	
<u>م</u>	
-	
追加(D) 削除(E) プロパティ(R) コピー(Y)	
Microsoft Outlook の起動時に使用するプロファイル:	
◎ 使用するプロファイルを選択する(P)	
◎ 常に使用するプロファイル(U)	
OK キャンセル 適用(A)	

「プロファイル名」に任意の名前を入力し、「OK」をクリックします。その後、手順「5」へ進んでください。

図5.新しいプロファイル		

③ メール 🖾
全般
このコンピューターにセットアップされたプロファイル(0):
③ 新しいプロファイル
プロファイル名(N): キャンセル 追 任意の名前
Microsoft Outlook の起動時に使用するプロファイル:
◎ 使用するプロファイルを選択する(P)
◎ 常に使用するプロファイル(U)
OK キャンセル 適用(A)

4. アカウント設定を開きます。

「電子メール アカウント」をクリックしてください。

図6.メール設定		
Ø メール設定 - outlook	×	
电子メール アカウント	電子メール アカウント(E)	
データファイル	データ ファイル(F)	
プロファイル 電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)	
	閉じる(C)	

「新規」をクリックしてください。その後、手順「5」へ進んでください。

図7.アカウント設定		

電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、ア	アカウントを弾択してその設定を変更できます。
ル データファイル RSS フィード ShareP	Point リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
膏新規(N) 🎌 修復(R) 🚰 変更(A)	📀 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🗣
	種類
komoverneouturkyboygo	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場 フォルダーの変更(F)	所に配信します:

5. 自動アカウントセットアップ方法を選択します。

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」を選択し、「次へ」をクリックします。

ウントの追加		
自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。		Ť
) 電子メール アカウント(A)		
名前(Y):	術: Eiji Yasuda	
電子メール アドレス(E):	例:elji@contosa.com	
パスワード(P):		
パスワートの9年82人刀(1):	インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。	
)自分で電子メールやその他の)サービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	

6. サービスの選択をします。

「POPまたはIMAP」を選択し、「次へ」をクリックします。

	st.
ワント タイプの選択	Ť
Office 365(F)	
Office 365 アカウントの自動設定	
メール アドレス(E):	
9, ejiecorosa.com	
POP または IMAP(P)	
POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定	
Exchange ActiveSync(A)	
Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定	
一 本の約(0)	
い下の一覧に示されている経路のサーバーに注結します	
ALLO BECHCICOSEMON -//-ILISHOUS-9	
Fax Mail Transport	
L	
	< 戻る(B) (次へ(N) キャンセル ヘルブ

7. 設定内容を入力します。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面が表示されたら、各項目を入力し、「詳細設定」をクリックします。 ※ 入力項目の詳細は「レンタルサーバー登録通知書」でご確認ください。

- 名前:任意の名前
- 。電子メールアドレス:ご利用になるメールアドレス
- 。 アカウントの種類: POP3を選択
- 受信メールサーバー:「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているPOP3サーバー名
- 送信メールサーバー:「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているSMTPサ−バ−名
- アカウント名:ご利用になるメールアドレスの「ユーザーID」をご入力ください
- パスワード:「メールアドレス」に紐付くパスワードをご入力ください
- 。 パスワードを保存する : チェックを入れる
- [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする : チェックを入れる

図10.電子メール 設定

ーザー情報		アカウント設定のテスト
5前(Y):	任意の名前	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
きチメール アドレス(<u>E</u>):	staff@sppd.ne.jp	089.
ーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
カウントの種類(<u>A</u>):	POP3	
を信メール サーバー(I):	pop.sppd.ne.jp	
皆信メール サーバー (SMTP)(<u>Q</u>):	smtp.sppd.ne.jp	新しいメッセージの配信先:
ール サーバーへのログオン情報		◎ 新しい Outlook データファイル(<u>W</u>)
ウウント名(<u>U</u>):	sppd00001	○ 既存の Outlook データ ファイル(区)
スワード(<u>P</u>):	*****	参照(5)
図 パス: メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	フードを保存する(<u>R</u>) 譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(<u>Q</u>)	詳細設定(<u>M</u>)

8. 送信サーバーの設定を行います。

「送信サーバー」のタブをクリックし、「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」 を選 択します。

311.送信サーバー設定	
インターネット電子メール設定	
全般 送信サーバー 詳細設定	
 ▼送信サーバー (SMTP) は認証が必要(<u>0</u>) ● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(<u>U</u>) 	
○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)	
アカウント名(N):	
パスワード(<u>P</u>):	
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(<u>Q</u>)	
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(<u>I</u>)	
OK キャンセル	

メール送信ポートを標準の25番ポートで設定を行うと、国内の主なプロバイダー が採用しております「ポート25ブロッキング」により、メールの送信 が行えない場合 がございますので、サブミッションポート(587番ポート)に変更頂くことを推奨します。 また、メールの送信時にもパスワードが必要 な「SMTP認証(SMTPAUTHとも言います)」 の設定を行う必要があります。

「詳細設定」のタブをクリックし、「送信サーバー(SMTP)」を「25」→「587」に変更します。入力が終わりましたら「OK」をクリックします。

- ※「ボート25ブロッキング」を行われていないプロバイダーのプランをご利用の方は、サブミッションボートの設定を行わなくても構いません。詳しくは、ご利用のプロバイダーにお問い合わせください。
- ** 「サーバーにメッセージのコピーを置く」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェック を外してご利用ください。チェックを入れる場合、「サーバーから削除する」の期間をなるべく7日以内に 設定頂くようお願い致します。

図12.詳細設定
インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(O): 587
使用する暗号化接続の種類(C): なし
サーバーのタイムアウト(T)
短い 一 長い 1 分
□ サーバーにメッセージのコビーを置く(L) □ サーバーから削除すす(p) 14 □ 日後
▼ 9-ハーカの前床90(K) 1+ ▼ 1 kc
OK =+7>tu

10. アカウント設定の完了。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面に戻りますので、「次へ」をクリックします。

図13.アカウントの変更

アウラントの追加 POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	パーの設定を入力してください。	· 、
ユーザー情報 名前(Y): 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー(SMTP)(Q): メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(P): ▽パスス ○ メール サーバーがセキュリティで保護 ている場合には、チェック ポックスを	任意の名前 staff@sppd.ne.jp POP3 ・ pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp - Fを保存する(<u>B</u>) 接された/(スワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(<u>Q</u>)	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。 アカウント設定のテスト(工) ② [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S) 新しい Outlook データファイル(仏) ③ 既存の Outlook データファイル(凶) ● 既存の Outlook データファイル(凶) ● 既存の Outlook データファイル(凶)
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルブ

11. 設定したアカウントのテストが行われます。

「テスト アカウントの設定」の画面が表示され、設定した内容でサーバーに接続できるかテストが行われます。「受信メールサーバー(POP3)へのロ グオン」と「テスト電子メールメッセージの送信」の状況が「完了」になりましたら、アカ ウントの設定が完了となります。

「閉じる」をクリックしてください。

図14.テストアカウント設定		
テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続	行してください。	中止(S)
		閉じる(C)
929 17-		
920	状況	
✔ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了	

※状況が「失敗」になる場合は下記のエラー文が表示されます。設定項目を確認し入力しなおしてください。

エラー一覧

エラー文	対処方法
電子メールサーバーが見つかりません。アカウントのプロパ ティでサーバー情報を確認してください。	設定した受信・送信メールサーバー名を確認してください。
電子メールサーバーがログインを拒否しました。[アカウン ト設定]でこのアカウントのユーザー名とパスワードを確認 してください。	設定したアカウント名、パスワードを確認してください。
サーバーが応答しました:550 5.1.1	設定した電子メールアドレスを確認してください。

サーバーが応答しました:554 5.7.1	「6. 送信サーバーの設定を行います。」を確認して、「送信 サーバー(SMTP)は認証が必要」「受信メールサーバーと同じ 設定を使用する」にそれぞれチェックが入っているか確認し てください。
受信(または送信)メールサーバーに接続できません。この メッセージを引き続き受信する場合は、サーバー管理者かイ ンターネットサービスプロバイダー(ISP)に問い合わせて ください。	受信(または送信)メールサーバーのポート番号を確認して ください。

12. 以上でアカウント設定は完了です。

```
「すべて完了しました」と表示されますので、「完了」をクリックし画面を閉じます。
```

図15.アカウントの作成完了		
アカウントの追加		
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
📃 Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する(S)		別のアカウントの追加(A)
	< 戻る(B) 完了	ヘルプ
		J

SMTP25番ポートの設定方法

サブミッションポートを使用せず、25番ポートを利用する場合の設定方法です。

* ご利用のプロバイダーで「ポート25ブロッキング」が利用されていないことを確認し、設定を行ってください。

【25番ポートでメールを送信する場合のご注意】

POP befor SMTP 機能により、25番ポートでメールを送信する場合は、あらかじめ「受信」を行う必要があります。Outlook 2016では「受信」のみの ボタンがないものもありますので、その場合は、[送受信]ボタンを押します。 [送受信]ボタンを押すと、最初の1度目は必ず「送信」がエラーとなりま す。ただし「受信」は正常に完了しているので、このあともう一度 [送受信]ボタンを押す事で、正常に「送信」が行われます。

1. Mailを開きます。

前述した<u>「Outlook 2016 アカウント作成方法」</u>の手順「1~2」を参考に、Mailを開いて下さい。その後、「電子メールアカウント」をクリックしてく ださい。

図16.メール設定

 ジェール設定 - 任意の名前 	
電子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。 電子メール アカウント(E)	
データファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す ラファイルの設定を変更します。	
לעבר באבטייי דערקר אע	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 空気します、通常性、1 つのプロファイルを要です	

2. 設定変更するアカウントを選択します。

「アカウント設定」の画面が表示されたら、「電子メール」タブをクリックし、設定変更を行いたいアカウントを選択し、「変更」をクリックします。

フント設定		x
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、	アカウントを選択してその設定を変更できます。	
ル データファイル RSS フィード Share	Point リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
新規(N) 🏷 修復(R) 🚰 変更(A	A) 🛇 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 ♣	_
こ前	種類	
403		
staff@sppd.ne.jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	

3. 設定内容を確認します。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面が表示されたら、「詳細設定」ボタンをクリックします。

図18.電子メール設定

		45	
レーザー情報		アカウント設定のテスト	
3前(Y):	任意の名前	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め	
≧子メール アドレス(E):	staff@sppd.ne.jp	049.	
ーバー情報		アカウント設定のテスト(T)	
'カウントの種類(<u>A</u>):	POP3		
を信メール サーバー(I):	pop.sppd.ne.jp	 	
5信メール サーバー (SMTP)(<u>Q</u>):	smtp.sppd.ne.jp	新しいメッセージの配信先:	
ヘル サーバーへのログオン情報		 新しい Outlook データ ファイル(<u>W</u>) 	
ウウント名(リ):	sppd00001	○ 既存の Outlook データ ファイル(区)	
(スワード <u>(P</u>):	*****	参照(<u>S</u>)	
マバスワ	リードを保存する(R)		
」メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	渡されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(<u>Q</u>)	詳細設定(<u>M</u>)	

4. 送信サーバーの設定。

「送信サーバー」のタブをクリックし、「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」のチェックを外します。

図19.送信サーバーの設定	
インターネット電子メール設定	1
全般 送信サーバー 詳細設定	
□ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)	
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	
 次のアカウントとパスワードでログオンする(L) 	
アカウント名(N):	
パスワード(P):	
✓ パスワードを保存する(R)	
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)	
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)	
ОК ‡т>ти	

5. サーバーのポート番号の設定を行います。

「詳細設定」のタブをクリックし、「送信サーバー(SMTP)」を「587」→「25」に変更します。入力が終わりましたら「OK」をクリックします。

* 「サーバーにメッセージのコピーを置く」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェック を外してご利用ください。チェックを入れる場合、「サーバーから削除する」の期間をなるべく7日以内に 設定頂くようお願い致します。

図20.詳細設定
インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(O): 25
使用する暗号化接続の種類(C): なし
サーバーのタイムアウト(T)
短い 「」 長い 1分
□ リーバーに×ッピーシのコピーを置く(L) □ リーバーから削除する(R) 14 ● 日後
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)
OK キャンセル

6. アカウント設定変更の完了。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面に戻りますので、「次へ」をクリックします。

POP と IMAP のアカウント部 お使いのアカウントのメール	定 サーバーの設定を入力してください。	×.
1ーザー情報		アカウント設定のテスト
3前(<u>Y</u>):	任意の名前	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
■子メール アドレス(<u>⊑</u>):	staff@sppd.ne.jp	04.9.
ナーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
ウウントの種類(<u>A</u>):	POP3	
き信メール サーバー(I):	pop.sppd.ne.jp	 ・ 「(次へ) をクリックした5アカワント設定を目動的にテストする (S) ・ ・ ・
送信メール サーバー (SMTP)((2): smtp.sppd.ne.jp	新しいメッセージの配信先:
ミール サーバーへのログオン情	ĸ	 新しい Outlook データ ファイル(<u>W</u>)
ウカウント名(以):	sppd00001	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
(スワード(<u>P</u>):	******	参照(5)
	パスワードを保存する(<u>R</u>)	1
」メール サーバーがセキュリティ ている場合には、チェック <i>ポッ</i> ク	で保護されたパスワード認証 (SPA) に対 りスをオンにしてください(Q)	応し 詳細設定(<u>M</u>)…

7. 設定したアカウントのテストが行われます。

「テスト アカウントの設定」の画面が表示され、設定した内容でサーバーに接続できるかテストが行われます。「受信メールサーバー(POP3)へのロ グオン」と「テスト電子メールメッセージの送信」の状況が「完了」になりましたら、アカ ウントの設定が完了となります。

「閉じる」をクリックしてください。

※状況が「失敗」になる場合はエラー一覧を参考に設定項目を確認し、入力しなおしてください。

22.テストアカウント設定		
テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続	行してください。	中止(S)
		閉じる(C)
977 IJ-		
タスク	状況	
 ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信 	完了 完了	1

8. 以上でアカウント設定の変更は完了です。

「すべて完了しました」と表示されますので、「完了」をクリックし画面を閉じます。

23.アカウントの作成完了		
カウントの変更		x
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	< 戻る(B) 完了	 JUJ (

POP over SSLの設定方法(任意)

メール受信時の通信を暗号化する「POP over SSL」を利用する場合の設定方法をご案内します。

* ここまでの設定で、通常のメール送受信は可能です。「POP over SSL」を利用される方のみ任意で設定してください。

1. Mailを開きます。

前述した<u>「Outlook 2016 アカウント作成方法」</u>の手順「1~2」を参考に、Mailを開いて下さい。その後、「電子メールアカウント」をクリックしてく ださい。

図24.メール設定	
 ジェール設定 - 任意の名前 	
電子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。 電子メール アカウント(E)	
データファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す データ ファイル(F)	
วื่อวิตาม	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	
閉じる(C)	

2. 設定変更するアカウントを選択します。

「アカウント設定」の画面が表示されたら、「電子メール」タブをクリックし、設定変更を行いたいアカウントを選択し、「変更」をクリックします。

ウント設定		x
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、	アカウントを選択してその設定を変更できます。	
ール データファイル RSS フィード Shar	ePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
🗟 新規(N) 🏷 修復(R) 🚰 空更(A) 🗇 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🛡	
名前	種類	
名前 ② staff@sppd.ne.jp	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
名前 🕏 staff@sppd.ne.jp	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	

3. 設定内容を確認します。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面が表示されたら、「詳細設定」ボタンをクリックします。

図26.電子メール設定		

0テスト して、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
0
0=71/7)
ωァスト(⊥」 ・クリックしたらアカウント設定を自動的にテストする ∞の配信先:
outlook データファイル(<u>W</u>) Dutlook データファイル(<u>X</u>)
参照(S)
詳細設定(<u>M</u>)

4. サーバーのポート番号の設定を行います。

「詳細設定」のタブをクリックし、「受信サーバー(POP3)」を「110」→「995」に変更します。「このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要」に チェックを入れます。入力が終わりましたら「OK」をクリックします。

* 「サーバーにメッセージのコピーを置く」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェック を外してご利用ください。チェックを入れる場合、「サーバーから削除する」の期間をなるべく7日以内に 設定頂くようお願い致します。

27.詳細設定
インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)
送信サーバー (SMTP)(O): 587
使用する暗号化接続の種類(C): なし 💌
サーバーのタイムアウト(T)
短い 『/ 長い 1分
配信
✓サーバーから削除する(R) 14 → 口役
□ [削尿済みアイテム] から削除されたら、サーハーから削除(M)
<u>OK</u> キャンセル

5. アカウント設定変更の完了。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面に戻りますので、「次へ」をクリックします。

ウントの追加		
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	バーの設定を入力してください。	義
レーザー情報		アカウント設定のテスト
5前(Y):	任意の名前	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
电子メール アドレス(<u>E</u>):	staff@sppd.ne.jp	089.
ナーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(<u>A</u>):	POP3	
受信メール サーバー(I):	pop.sppd.ne.jp	 「次へ]をクリックしたらアカウント設定を目動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>):	smtp.sppd.ne.jp	新しいメッセージの配信先:
ペール サーバーへのログオン情報		 新しい Outlook データファイル(<u>W</u>)
アカウント名(旦):	sppd00001	 ○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
(スワード(<u>P</u>):	******	参照(5)
▼ パス5	ノードを保存する(R)	1
∃ メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ポックスを	渡されたパスワード認証 (SPA) に対応 オンにしてください(<u>Q</u>)	さし 詳細設定(<u>M</u>)
		< 厚る(R) 次へ(N) 、 キャンクル へルブ

6. 証明書の警告が表示されます。

下記の警告が表示されましたら、「はい」をクリックしてください。

図2	9.アカウントの作成完了		
1	ンターネット セキュリティ警告	Л	
4	接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。		
	対象のプリンシパル名が間違っています。		
	[証明書の表示(⊻)]		
	このサーバーの使用を続けますか?		
	(まい(Y)) いいえ(N)		

7. 設定したアカウントのテストが行われます。

「テスト アカウントの設定」の画面が表示され、設定した内容でサーバーに接続できるかテストが行われます。「受信メールサーバー(POP3)へのロ グオン」と「テスト電子メールメッセージの送信」の状況が「完了」になりましたら、アカ ウントの設定が完了となります。

「閉じる」をクリックしてください。

※状況が「失敗」になる場合は<u>エラー一覧</u>を参考に設定項目を確認し、入力しなおしてください。

図30.テストアカウント設定

	中止(S) 閉じる(C)
	閉じる(C)
_	

8. 以上でアカウント設定の変更は完了です。

「すべて完了しました」と表示されますので、「完了」をクリックし画面を閉じます。

図31.アカウントの作成完了		
アカウントの変更		x
9へ(売了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	〈 扉為(B) 完了	

9. 証明書の警告の消去方法(共用サーバーご利用のお客様のみ)

POP over SSLを設定しますと、Outlook 2016を起動して1回目のメール受信時のみ証明書の警告が表示されます。共用サーバーをご利用の場合のみ、 警告を出さないように設定することができます。 専用サーバー・マネージドVPS・代理店制度では設定ができません。まず、お客様のドメインがどの 共用サーバーに属しているかを検索する必要があります。 →<u>所属サーバーの検索方法</u>

共用サーバー名が判明しましたら、POP3サーバー名を「共用サーバー名.sppd.ne.jp」に変更します。

「POPとIMAPのアカウント設定」画面で、「受信メールサーバー」を「共用サーバー名.sppd.ne.jp」に変更したら「次へ」ボタンをクリックし、テストが完了したら「閉じる」ボタンをクリックしてください。

「アカウントの変更」の画面が表示されたら「完了」をクリックしてください。

※ (画像内「www4.sppd.ne.jp」は、あくまでも例です。お客様によってサーバー名が異なりますのでご注意ください。)

アカウントの変更 POP と IMAP のアカウント設 お使いのアカウントのメール 1	定 オーバーの設定を入力してください。	<mark>■</mark> *
ユーザー情報 名前(Y): 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(O	任意の名前 staff@sppd.ne.jp POP3 マ www4.sppd.ne.jp): smtp.sppd.ne.jp	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。 アカウント設定のテスト(T) ☑ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(P): マパ ステード(P): マパ マパ マパ マパ マパ マパ マパ マパ マパ マパ マ	g sppd00001 ******* (スワードを保存する(R) 保護されたノ(スワード認証 (SPA) に対応し えをオンにしてください(Q)	[詳細設定(M)
		< 戻る(B) 次へ(N) キャンセル ヘルフ

※ [POP before SMTP機能]により、POP3によるメールの受信をしてから20分間だけメールの送信が可能ですが、[POP over SSL]での受信動作では送 信可能になりません。そのため、メール送信の際には、通常のPOP3で一旦受信を行っていただくか、サブミッションポート(587番)を利用してメール を送信してください。

SMTP over SSLの設定方法(任意)

メール送信時の通信を暗号化する「SMTP over SSL」を利用する場合の設定方法をご案内します。

※ ここまでの設定で、通常のメール送受信は可能です。「SMTP over SSL」を利用される方のみ任意で設定してください。

1. Mailを開きます。

前述した「Outlook 2016 アカウント作成方法」の手順「1~2」を参考に、Mailを開いて下さい。その後、「電子メールアカウント」をクリックしてください。

図33.メール設定	
 ジェール設定 - 任意の名前 	
電子メール アカウント	
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。 電子メール アカウント(E)	
データファイル	
電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す データ ファイル(F)	
ว้อวราน	
電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	

2. 設定変更するアカウントを選択します。

ウント設定	
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、	アカウントを選択してその設定を変更できます。
ール データファイル RSS フィード Share ③ 新規(N) 梁 修復(R) 🚰 変更(A	PPoint Jスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳 A) ② 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🏺
名前	種類
名前 🔮 staff@sppd.ne.jp	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
名前 🕈 staff@sppd.ne.jp	種類 POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)

3. 設定内容を確認します。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面が表示されたら、「詳細設定」ボタンをクリックします。

POP と IMAP のアカウント設定	7	*
おまいのアカワントのメール リー	いーの観え走をハノリしていたさい。	12
レーザー情報		アカウント設定のテスト
5前(Y):	任意の名前	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
ミチメール アドレス(E):	staff@sppd.ne.jp	- U#9+
ーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
'カウントの種類(<u>A</u>):	POP3	
を信メール サーバー(I):	pop.sppd.ne.jp	② [次へ] をクリックしたらアカウント設定を目動的にテストする (S)
5信メール サーバー (SMTP)(<u>Q</u>):	smtp.sppd.ne.jp	新しいメッセージの配信先:
ヘル サーバーへのログオン情報		 新しい Outlook データファイル(<u>W</u>)
カウント名(<u>U</u>):	sppd00001	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
(スワード(<u>P</u>):	*****	参照(<u>S</u>)
☑ パス5	ードを保存する(<u>R</u>)	_
リメール サーバーがセキュリティで保護	僕されたパスワード認証 (SPA) に対	応し
ている場合には、チェックボックスを	オンにしてください(Q)	詳細設定(<u>M</u>)

4. サーバーのポート番号の設定を行います。

「詳細設定」のタブをクリックし、「送信サーバー(SMTP)」を「465」に変更し、「使用する暗号化接続の種類」に「SSL」を選択します。入力が終わ りましたら「OK」をクリックします。

```
* 「サーバーにメッセージのコピーを置く」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェック
を外してご利用ください。チェックを入れる場合、「サーバーから削除する」の期間をなるべく7日以内に
設定頂くようお願い致します。
```

义	3	6	.詳	細	設	定
---	---	---	----	---	---	---

インターネット電子メール設定	ח
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)	
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)	
送信サーバー (SMTP)(O): 465	
使用する暗号化接続の種類(C): SSL 🔹	
サーバーのタイムアウト(T)	
短い 「 長い 1分 STARTILS	
□ サーバーにメッセーシのJとーを置く(L) マリサーバーから削除する(R) 14 ● 日後	
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
OK キャンセル	

5. アカウント設定変更の完了。

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面に戻りますので、「次へ」をクリックします。

POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	-バーの設定を入力してください。	Ť
1ーザー情報 3前(Y):	任意の名前	アカウント設定のテスト アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
电子メール アドレス(E):	staff@sppd.ne.jp	します。
ナーバー情報 Pカウントの種類(A): 受信メール サーバー(J): 送信メール サーバー (SMTP)(Q): メール サーバーへのログオン情報 Pカウント名(U): はスワード(P): マ バス マ バス 「メール サーバーがセキュリティで係 ている場合には、チェック ポックス:	POP3 ・ pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp smtp.sppd.ore.jp sppd00001 ******** ワードを保存する(R) 蹴されたバスワード認証(SPA)に対 たオンにしてください(Q)	アカウント設定のラスト(I) 「(次へ) をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S) 新しいメッセージの配信先: ④ 新しい Outlook データ ファイル(<u>W</u>) ● 脱存の Outlook データ ファイル(<u>X</u>) ● 脱存の Outlook データ ファイル(<u>X</u>) ● 脱存の Outlook データ ファイル(<u>X</u>)

6. 証明書の警告が表示されます。

下記の警告が表示されましたら、「はい」をクリックしてください。



7. 設定したアカウントのテストが行われます。

「テスト アカウントの設定」の画面が表示され、設定した内容でサーバーに接続できるかテストが行われます。「受信メールサーバー(POP3)へのロ グオン」と「テスト電子メールメッセージの送信」の状況が「完了」になりましたら、アカ ウントの設定が完了となります。

「閉じる」をクリックしてください。

※状況が「失敗」になる場合は<u>エラー一覧</u>を参考に設定項目を確認し、入力しなおしてください。

,てください。		由止(S)
ってください。		由止(S)
		(3)
		閉じる(C)
状況		
完了		
完了		
	状況 完了 完了	状況 完了 完了

8. 以上でアカウント設定の変更は完了です。

「すべて完了しました」と表示されますので、「完了」をクリックし画面を閉じます。

図40.アカウントの作成完了		

アカウントの変更		X
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	< 戻る(B) 完了	

9. 証明書の警告の消去方法(共用サーバーご利用のお客様のみ)

SMTP over SSLを設定しますと、Outlook 2016を起動して1回目のメール送信時のみ証明書の警告が表示されます。共用サーバーをご利用の場合のみ、 警告を出さないように設定することができます。 専用サーバー・マネージドVPS・代理店制度では設定ができません。まず、お客様のドメインがどの 共用サーバーに属しているかを検索する必要があります。 →所属サーバーの検索方法

共用サーバー名が判明しましたら、SMTPサーバー名を「共用サーバー名.sppd.ne.jp」に変更します。

「POPとIMAPのアカウント設定」画面で、「送信メールサーバー」を「共用サーバー名.sppd.ne.jp」に変更したら「次へ」ボタンをクリックし、テストが完了したら「閉じる」ボタンをクリックしてください。

「アカウントの変更」の画面が表示されたら「完了」をクリックしてください。

** (画像内「www4.sppd.ne.jp」は、あくまでも例です。お客様によってサーバー名が異なりますのでご注意ください。)

図41.電子メール設定					

アカウントの変更		x	
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	パーの設定を入力してください。		
ユーザー情報	11 the data	アカウント設定のテスト マカウントをテフトして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお知め	
電子メール アドレス(E):	tt로07石페 staff@sppd.ne.jp	します。	
サー バー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I):	POP3 v	アカウント設定のテスト(T) 「次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)	
送信メール サーバー (SMTP)(O):	www4.sppd.ne.jp		
メール サーハーへのロクオン情報 アカウント名(U): パスワード(P):	sppd00001		
■ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ポックスをオンにしてください(Q) 詳細設定(M)			
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルフ	